

## 2010年8月特集展示「嫌戦争 ～戦争問題を考える」

請求記号	書名	著者名	出版者名
070 ア	長井健司を覚えていますか ミャンマーに散	明石 昇二郎	集英社
070 キ	メディアは戦争にどうかかわってきたか 日露戦争から対テロ戦争まで(朝日選書)	木下 和寛	朝日新聞社
070 フ	戦争報道メディアの大罪 ユーゴ内戦でジャーナリストは何をしなかったのか	ピーター・ブロック	ダイヤモンド社
070 ヒ	戦争とフォト・ジャーナリズム (岩波フォト・ドキュメント)	広河 隆一	岩波書店
146 ク	「正常さ」という病い	アルノ・グリーン	青土社
158 マ	人はなぜ悪をなすのか	ブライアン・マスターズ	草思社
175 カ	戦争を知らない人のための靖国問題 (文春新書)	上坂 冬子	文藝春秋
B 209 フ	第二次大戦とは何だったのか (ちくま文庫)	福田 和也	筑摩書房
B 209 ア	戦争責任論 現代史からの問い (岩波現代文庫)	荒井 信一	岩波書店
209 ク	大空襲と原爆は本当に必要だったのか	A. C. グレイリング	河出書房新社
W 216 ト	東京大空襲の記録	東京空襲を記録する会	三省堂
J 216 ヤ	日本の戦跡を見る (岩波ジュニア新書)	安島 太佳由	岩波書店
217 ス	図説アメリカ軍の日本焦土作戦 (ふくろうの本)	太平洋戦争研究会	河出書房新社
B 217 タ	太平洋戦争全史 (河出文庫)	池田 清	河出書房新社
B 217 オ	日中戦争への道 満蒙華北問題と衝突への分 (講談社学術文庫)	大杉 一雄	講談社
217 ツ	ヒロシマ・コレクション 広島平和記念資料	土田 ヒロミ	日本放送出版協会
217 コ	従軍カメラマンの戦争	小柳 次一	新潮社
217 ノ	ノーモアヒロシマ・ナガサキ 原爆写真	黒古 一夫	日本図書センター
W 217 ヒ	ヒロシマナガサキ原爆写真・絵画集成 1 被爆の実相	家永 三郎	日本図書センター
W 217 ヒ	ヒロシマナガサキ原爆写真・絵画集成 2 惨禍の傷跡	家永 三郎	日本図書センター
B 217 タ	太平洋戦争がよくわかる本 20ポイントで (PHP文庫)	太平洋戦争研究会	PHP研究所
221 チ	朝鮮戦争 38度線・破壊と激闘の1000 (歴史群像シリーズ)		学研
B 222 ラ	南京の真実 (講談社文庫)	ジョン・ラーベ	講談社
223 マ	写真が語るベトナム戦争	スチュアート・マレー	あすなろ書房
223 サ	戦場 二人のピュリツァー賞カメラマン	沢田 教一	共同通信社
223 マ	ベトナム戦争 誤算と誤解の戦場 (中公新書)	松岡 完	中央公論新社
223 ヒ	我々はなぜ戦争をしたのか 米国・ベトナム	東 大作	岩波書店
227 ス	アフガニスタン 写真集	クリス・スティール=パーキンス	晶文社
227 ヨ	パレスチナ紛争史 (集英社新書)	横田 勇人	集英社
234 ア	アウシュヴィッツの子どもたち	青木 進々	グリーンピース出版会
234 ナ	アウシュヴィッツ博物館案内	中谷 剛	凱風社
289 ハ	覚悟 戦場ジャーナリストの夫と生きた日々	橋田 幸子	中央公論新社
302 イ	イラク戦争は終わったか! BBC new	BBC特報班	河出書房新社
302 ス	ハンドブック現代アフガニスタン	鈴木 均(1958~)	明石書店
B 302 エ	イラクからの報告 戦時下の生活と恐怖 (小学館文庫)	江川 紹子	小学館
302 ヨ	イラク崩壊 米軍占領下、15万人の命はなぜ奪われたのか	吉岡 一(1964~)	合同出版
302 レ	知ってほしいアフガニスタン 戦禍はなぜ止まないか	レシャード・カレッド	高文研
302 ハ	イラクの中心で、バカとさげふ 戦場カメラマンが書いた	橋田 信介	アスコム
302 ト	イラクの子供たち 写真集	豊田 直巳	第三書館
302 ト	イラク戦争下の子供たち 写真集	豊田 直巳	第三書館
302 ト	イラク爆撃と占領の日々 (岩波フォト・ドキュメント)	豊田 直巳	岩波書店
302 ヒ	反テロ戦争の犠牲者たち (岩波フォト・ドキュメント)	広河 隆一	岩波書店
302 カ	アフリカ忘れ去られた戦争 (岩波フォト・ドキュメント)	亀山 亮	岩波書店
302 ハ	チェチェン屈せざる人びと (岩波フォト・ドキュメント)	林 克明	岩波書店
302 サ	ハイチ圧制を生き抜く人びと (岩波フォト・ドキュメント)	佐藤 文則(1954~)	岩波書店
302 オ	コソボ絶望の淵から明日へ (岩波フォト・ドキュメント)	大石 芳野	岩波書店
302 フ	パレスチナ瓦礫の中の女たち(岩波フォト・ドキュメント)	古居 みずえ	岩波書店
302 ホ	チェチェンやめられない戦争	アンナ・ポリトコフスカヤ	日本放送出版協会
302 フ	そして戦争は終わらない「テロとの戦い」	デクスター・フィルキンス	日本放送出版協会
304 タ	タブーの世界地図 オール図解	世界情勢を読む会	日本文芸社
316 チ	9.11 アメリカに報復する資格はない!	ノーム・チョムスキー	文芸春秋
319 ケ	原爆の絵 ヒロシマを伝える	広島平和記念資料館(広島市立)	岩波書店
319 ア	平和へのアクション101+2 戦争やテロ	メリーウイン・アシュフォード	かがわ出版
319 エ	世界テロ戦争 スーパーグラフィックス	恵谷 治	小学館
319 コ	対人地雷カンボジア	小林 正典	毎日新聞社
319 ウ	ウラン兵器なき世界をめざして ICBUW	NO DUヒロシマ・プロジェクト	NO DUヒロシマ・プロジェクト
B 319 カ	戦争の世紀を超えて その場所で語られるべ (集英社文庫)	姜 尚中	集英社
J 319 イ	さよなら紛争 武装解除人が見た世界の現実 (14歳の世渡り術)	伊勢崎 賢治	河出書房新社

J	319	タ	地雷処理という仕事 カンボジアの村の復興（ちくまプリマー新書）	高山 良二	筑摩書房
	391	イ	硫黄島 写真集	潮書房・雑誌『丸』編集部	光人社
	498	ス	ちょうちよ地雷 ある戦場外科医の回想	ジーノ・ストラダ	紀伊国屋書店
	559	モ	核に蝕まれる地球（岩波フォト・ドキュメント）	森住 卓	岩波書店
	559	ク	生物化学兵器の真実	E. クロディー	シュプリンガー・フェアラク東京
	559	ホ	ぼくは毒ガスの村で生まれた。あなたが戦	化学兵器CAREみらい基金	合同出版
	726	フ	風が吹くとき	レイモンド・ブリッグズ	あすなろ書房
B	740	イ	地雷を踏んだらサヨウナラ（講談社文庫）	一ノ瀬 泰造	講談社
	740	ヨ	ロバート・キャパ最期の日	横木 安良夫	東京書籍
W	748	ラ	LIFE AT WAR		タイムライフブックス
B	748	キ	ロバート・キャパ写真集 戦争・平和・子どもたち（宝島社文庫）	ロバート・キャパ	宝島社
	748	サ	サワダ 遺された30,000枚のネガから	沢田 教一	くれせんと
	748	ア	朝日新聞報道写真集 2002	朝日新聞社	朝日新聞社
	910	サ	世代を超えて語り継ぎたい戦争文学	澤地 久枝	岩波書店
	914	ソ	人はなぜ戦いに行くのか（昼寝するお化け）	曾野 綾子	小学館
	916	サ	特攻基地知覧始末記	佐藤 早苗	光人社
B	916	イ	初めて人を殺す 老日本兵の戦争論（岩波現代文庫）	井上 俊夫	岩波書店
	916	オ	小野田寛郎 わがルバン島の30年戦争（人間の記録）	小野田 寛郎	日本図書センター
J	916	ハ	15歳の東京大空襲（ちくまプリマー新書）	半藤 一利	筑摩書房
J	916	オ	戦場で死んだ兄をたずねて フィリピンと日本（岩波ジュニア新書）	長部 日出雄	岩波書店
J	916	サ	東京が燃えた日 戦争と中学生（岩波ジュニア新書）	早乙女 勝元	岩波書店
	916	ハ	昭和の遺書 南の戦場から	辺見 じゅん	文芸春秋
	916	ヤ	シベリア抑留1450日 記憶のフィルムを	山下 静夫	デジプロ
	916	ニ	ひめゆりの塔 学徒隊長の手記	西平 英夫	雄山閣
B	916	ヨ	戦艦大和ノ最期（講談社文芸文庫）	吉田 満	講談社
	933	ウ	戦場のレクイエム	ウィリアム・ウッドラフ	原書房
	936	ワ	私はヒロシマ、ナガサキに原爆を投下した	チャールズ・W. スウィーニー	原書房
	936	ネ	戦場で心が壊れて 元海兵隊員の証言	アレン・ネルソン	新日本出版社
	936	ア	わたしはホロコーストから生まれた	パニース・アイゼンシュタイン	原書房
	956	ハ	私はガス室の「特殊任務」をしていた	シュロモ・ヴェネツィア	河出書房新社
B	F	オ	俘虜記 改版（新潮文庫）	大岡 昇平	新潮社
B	F	エ	白い人・黄色い人 改版（新潮文庫）	遠藤 周作	新潮社
B	F	ア	山本五十六 下 改版（新潮文庫）	阿川 弘之	新潮社
B	F	ア	山本五十六 上 改版（新潮文庫）	阿川 弘之	新潮社
B	F	シ	落日燃ゆ（新潮文庫）	城山 三郎	新潮社
	K1-37		江戸川区の学童疎開（復刻版）	学童疎開の記録編集委員会	江戸川区教育研究所